

飯野町の [花木鳥] と [町章]

町の木 ● 赤松



酷寒に緑濃く大地に深く根を張るそのたくましい力強さは、町民の活力あふれる姿を意味しています。

町の鳥 ● しじゅうから



土地の留鳥として、その澄んだ鳴き声と色どり鮮やかな姿態は、町民に親しみ深く、調和ある美しい町の象徴でもあります。

町の花 ● さくら

町民ひとしく深い愛着をもち、明るい希望を託する花として町の未来を展望するにふさわしいものです。

飯野町章



「いいの」の文字を図案化して組み合わせたもので、4つの花弁は、合併した1町3ヵ村がお互いに手を取り合って、飯野町が発展することを意味しています。公募により昭和34年4月に制定されました。

